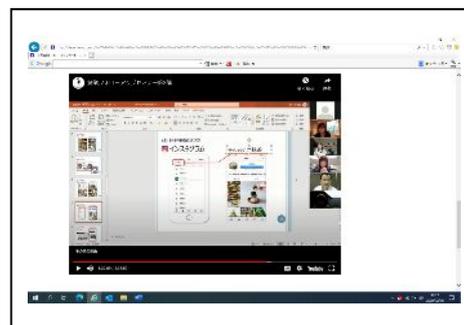


令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	白馬創業支援事業
事業主体 (連絡先)	白馬創業塾サポート協議会 TEL : 0261-72-5101 FAX : 0261-72-6112
事業区分	⑥産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	454,580円 (うち支援金 : 363,000円)

事業内容

- ①創業者経営相談WEBセミナーの開催
9/17(木)、9/23(水)、9/30(水)の3回開催。
- ②WEBセミナーの内容を白馬創業塾サポート協議会HPで閲覧可能にし、出席できなかった方にも学びの場を提供。
- ③創業者の経営状況を知るためにアンケートを実施。



【ZOOMセミナー】

【目標・ねらい】

- ①創業者の事業支援
- ②コロナの経営影響調査
- ③創業者間の交流
- ④地域観光産業の担い手育成

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

地域の観光産業の担い手となる創業者支援を実施したが、急遽事業内容を変更しての実施のため、参加者が少なくなりました。効果を上げるため、白馬創業塾サポート協議会のHPでセミナー内容を閲覧できるようにしましたが、コロナウイルスの影響も刻々と変化しているため、効果があまり出ないような状況になってしまいました。現在は、個別相談に乗りながら、補助金等を活用した支援を実施している。

※自己評価【C】

【理由】

新型コロナウイルスの影響で本来行いたい事業はできなくなり、取り急ぎの課題であるコロナの影響下の創業者の支援を実施したが、急ぎ過ぎたため、参加者が少なかった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後は、新型コロナウイルスの影響を見ながら適宜支援を行っていく。状況次第では、今回実施しできなかった創業者の情報冊子の制作を行いたい。白馬創業塾が今年で第6期を終え、創業者が60名を超える見込みである。第1期生の中には、今年で創業6年目を迎え、創業間もない方(創業5年以内)ではなくなり、事業が順調に推移していると思われる。新型コロナウイルスの影響はあるものの事業経験がある程度あり、収益性も落ち着いてきている。如何にして5年以内の廃業を減らし、創業者支援を実施すべきなのかは試行錯誤の段階である。しかしながら、有効な支援策としては創業者に寄り添った伴走型の支援が必要と感じている。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある